

聴音・ソルフェージュ

新曲視唱

S-I と S-II の 2 曲が課せられる。

各曲ともピアノで終止形が与えられたその後、20秒程度の黙読が許される。

S-II の課題は、リズム譜にしたがい手拍子を打ちながら旋律を唱うことが求められる。

S-III については、ハ音記号(ソプラノ・アルト・テノール)を含んだ課題である。

ハ音記号の勉強をしていない場合は、歌わなくてもよい。

S-III を唱うか否かは、入学試験の可否には関係ありません。

和声聴音

H-I ピアノでハ音を与えられた後、1～10までを2回通奏する。

H-II (a)と(b)ともに終止形とテンポが与えられた後、3回通奏する。

H-III (a)と(b)ともに終止形とテンポが与えられた後、4回通奏する。

H-IV 終止形とテンポが与えられた後、通奏1回、前半を3回、通奏1回、後半を3回、通奏1回の順で実施される。

旋律聴音

各課題とも、調子、拍子、小節数、テンポそして終止形が示される。

M-I 演奏は通奏1回、前半を3回、通奏1回、後半を3回、通奏1回の順で実施される。

M-II 二声の聴音課題。演奏はM-Iと同様に実施される。

M-III 暗記の課題。通奏4回。その間、受験生は筆記をせず、4回目を弾き終わった後、筆記を開始する。

平成30年度 高校入学試験 新曲視唱課題

S - I

Moderato espressivo

mp

rit. a tempo

mf mp mf

S - II

Andantino marziale

うた

手拍子

mf

f mp f

S - III

Allegretto lamentoso

mp

3

rit.

f

3

平成30年度 高校入学試験 ハーモニー聴音課題

H - I

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

H - II

(a) G dur 2分の2拍子

(b) c moll 2分の2拍子

H - III

(a) h moll 2分の2拍子 (密集)

(b) F dur 2分の2拍子 (開離)

H - IV

D dur 2分の2拍子

平成30年度 高校入学試験 メロディー聴音課題

M - I D dur 4分の4拍子

Moderato

M - II g moll 8分の6拍子

Andantino

M - III F dur 4分の3拍子

Allegretto